

## 運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

水間鉄道株式会社では、輸送の安全を確保するため、以下のとおり安全に関する基本方針等を定め、全社員が一丸となって取り組んでまいります。

### <水間鉄道株式会社の安全方針>

『安全の確保は輸送の生命である』

『規程の遵守は安全の基礎である』

『執務の厳正は安全の要件である』

1. 私たちは、運輸安全マネジメント体制を強化し、全員協力一致して事故防止に努めます。
2. 私たちは、輸送の安全に関する法令、社内規程を遵守します。
3. 私たちは、PDCAサイクルを回し、安全性の向上を追求し続けます。

#### 1. 輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 代表取締役社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たすと共に、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現業部門の状況を十分に踏まえつつ、全社員に対して輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させます。
- (2) 輸送の安全に関する「計画の策定、実行、チェック、改善（Plan Do Check Act）」を確実に実施するとともに、安全対策を不断に見直し、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。
- (3) 輸送の安全に関する情報等については、積極的に公表します。

#### 2. 輸送の安全に関する目標及び達成状況

- (1) 有責重大事故件数  
平成30年度 目標：0件 実績：0件
- (2) その他有責事故件数  
平成30年度 目標：10件以下 実績：6件
- (3) 輸送の安全に関する投資額  
平成30年度 実績：27千円  
(令和元年5月 ドライブレコーダー導入 実績：1,571千円)

### 3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

自動車事故報告規則第2条に規定する事故の発生はありません。

(1) 死亡事故件数

水間営業所：0件 全国：0件

(2) 重傷事故件数

水間営業所：0件 全国：0件

(3) 軽傷事故件数

水間営業所：0件 全国：0件

(4) 物損事故件数

水間営業所：8件 全国：8件

(5) 事故報告書提出件数

水間営業所：0件 全国：0件

(6) 健康起因事故件数

水間営業所：0件 全国：0件

### 4. 安全管理規程

別紙「安全管理規程」のとおり制定し、監督官庁へ届出しています。

### 5. 輸送の安全のために講じた措置

(1) 直近3年間の運輸安全マネジメント評価の実施状況

- ・平成30年7月18日

運輸安全マネジメント評価（第1回）

(2) 直近3年間の民間指定機関における運輸安全マネジメント認定セミナーの受講状況

対象機関における認定セミナーは受講できていません。

その他研修等の受講状況は以下のとおりとなります。

- ・平成30年5月29・30日

公益財団法人鉄道総合技術研究所 運輸安全マネジメント研修（内部監査員コース）

- ・平成29年5月30・31日

公益財団法人鉄道総合技術研究所 運輸安全マネジメント研修（内部監査員コース）

### 6. 輸送の安全にかかわる情報の伝達体制、その他の組織体制

〔別紙1〕〔別紙2〕のとおりとなります。

## 7. 輸送の安全に関する教育及び研修計画

### (1) 監督者研修会

営業所長、営業所長代理、助役等を対象に労務管理等の研修会を年1回実施します。

### (2) 運転士事故防止研修等

運転士を対象にドライブレコーダー等を活用した研修を実施します。また、65歳以上の運転士を対象に所定受診サイクルに従い運転適齢診断を受診させます。

### (3) 経験の浅い運転士に対するフォローアップ研修

入社1年を経過した運転士を対象に基本運転・接遇訓練等の教習を実施し、基本動作の再確認と知識・技能の向上を図ります。

### (4) 新入社員研修

新たに採用した運転士に対し、社内規程、安全運転心得、事故防止研修、接遇訓練を実施するとともに、配置後は、営業所の監督者等による乗務指導を実施し、基本運転技術、接遇等の向上を図ります。

### (5) 特別教育

重大事故惹起者、服務規律違反者、乗務指導違反者を対象に、営業所の監督者等による特別教育を実施します。

### (6) 事故防止委員会の開催

本社及び営業所において、労働組合との事故防止委員会を随時開催し、安全意識の高揚を図ります。

## 8. 輸送の安全に関する内部監査結果及び措置内容

平成30年度においては、内部監査の実施はありません。

## 9. 安全統括管理者

常務執行役員・自動車部長 平成25年10月1日選任

## 10. 運転者にかかわる情報

### (1) 運転者の人数

正規雇用：7名

正規雇用以外：15名

### (2) 社会保険等加入者の人数

正規雇用：健康保険・厚生年金・労災保険・雇用保険 各7名

正規雇用以外：健康保険・厚生年金・労災保険・雇用保険 各15名

### (3) 運転者の平均勤続年数

正規雇用：7年

正規雇用以外：5年

### (4) 運転者の平均給与月額水準（計算期間：平成30年1月～12月）

正規雇用：343千円（基準額と同額以上：A）

正規雇用以外：204千円（基準額からマイナス20%未満：D）

## 11. 運行管理者にかかわる情報

### (1) 運行管理者人数

- 一般乗合1名（うち、運転者等兼職1名）
- 一般貸切・特定2名（うち、運転者等兼職2名）

### (2) 運行管理者補助者人数

- 一般乗合2名（うち、運転者等兼職2名）
- 一般貸切・特定2名（うち、運転者等兼職2名）

## 12. 整備管理者にかかわる情報

### (1) 整備管理者人数

- 1名（うち、運転者等兼職1名）

### (2) 整備管理者補助者人数

- 4名（うち、運転者等兼職4名）

## 13. 事業用自動車にかかわる情報

〔別紙3〕のとおりとなります。

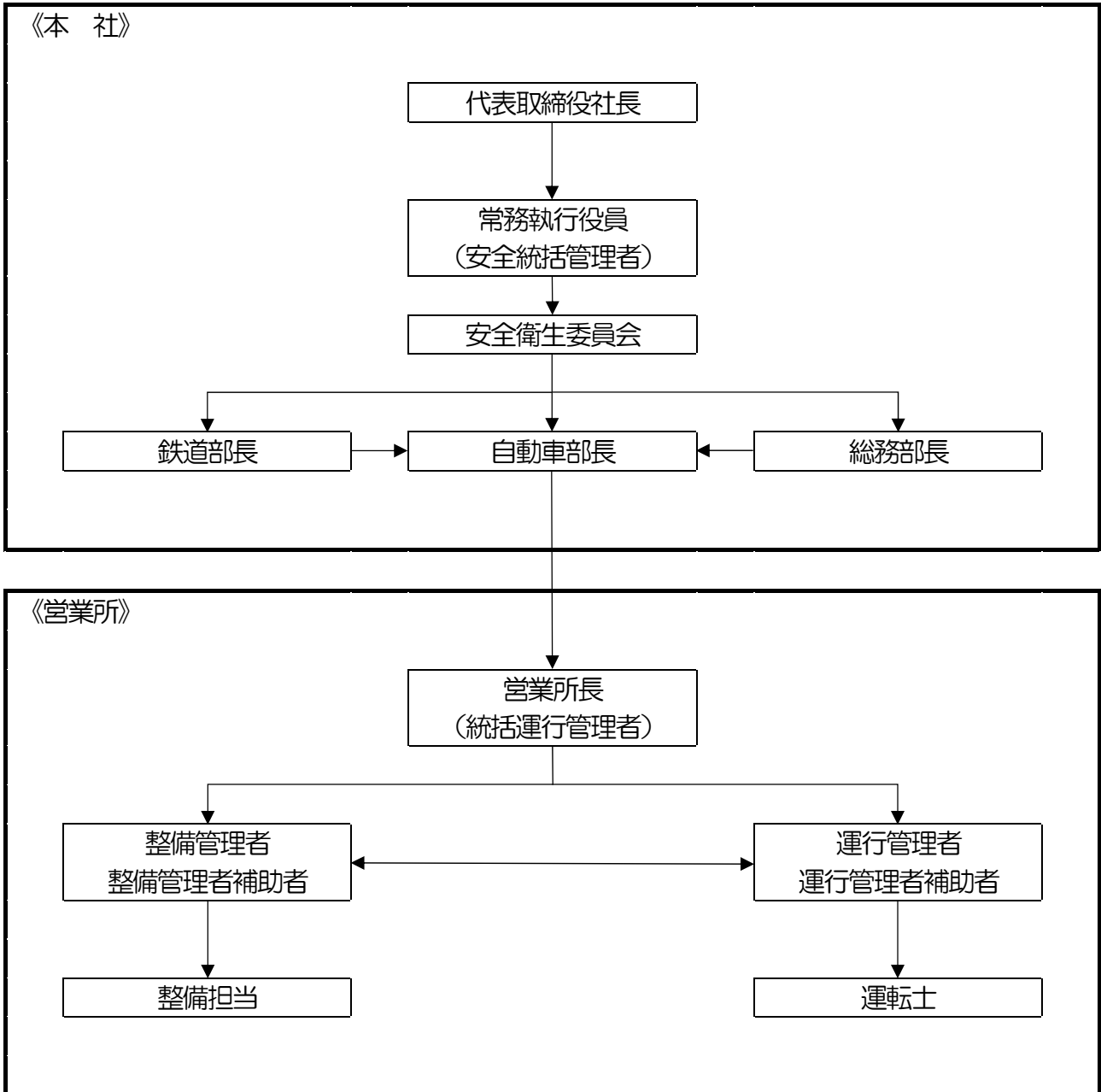
※本文記載の数値等は、特に指定の無い限り、平成31年3月31日現在のものとなります。

以上

〔別紙1〕

輸送の安全にかかわる情報の伝達体制、その他の組織体制

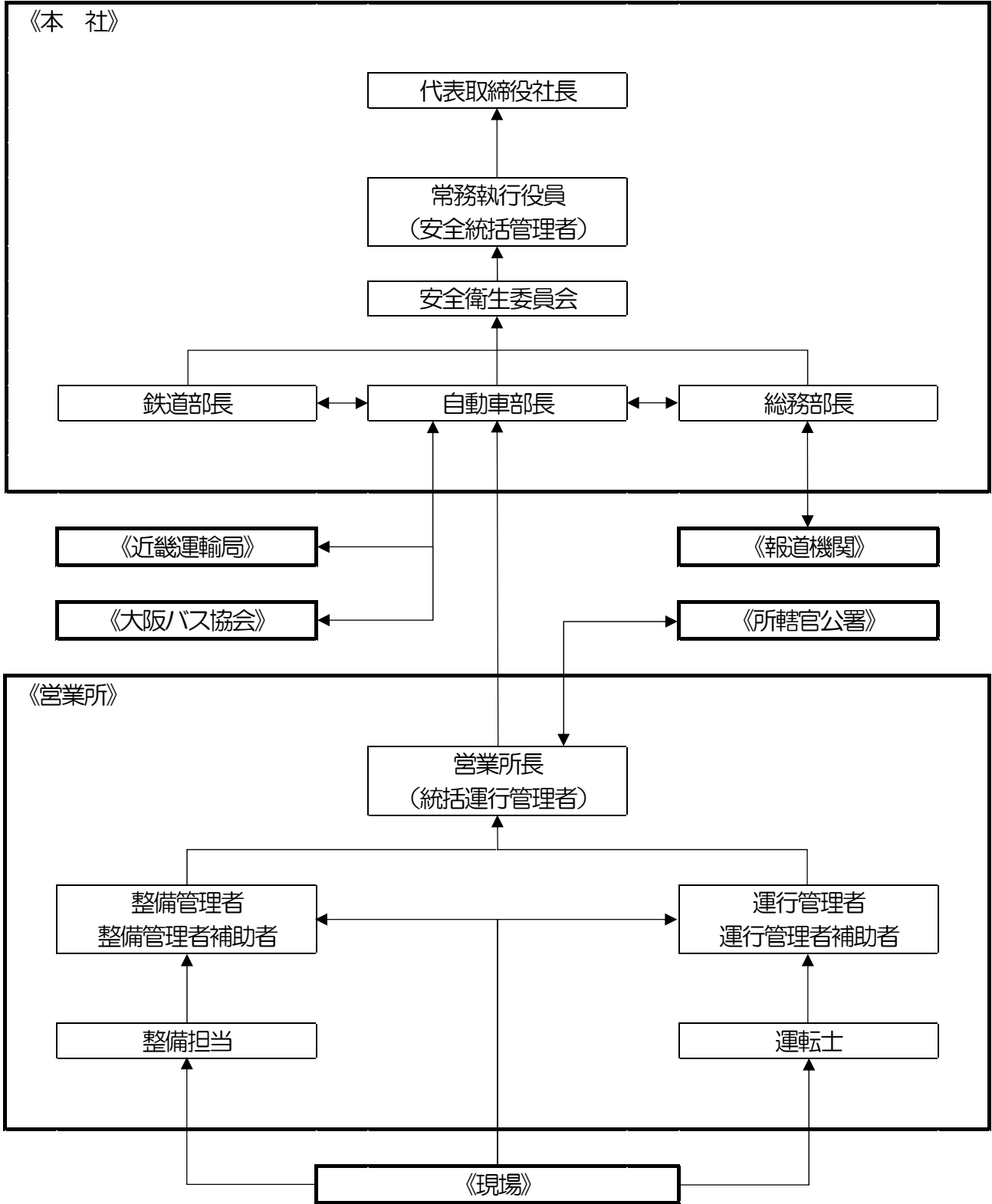
- 安全管理組織体制図（平成31年3月31日現在）



〔別紙2〕

輸送の安全にかかわる情報の伝達体制、その他の組織体制

- 安全管理報告連絡体制図（平成31年3月31日現在）



〔別紙3〕

事業用自動車に係る情報（平成31年3月31日現在）

【一般乗合旅客自動車運送事業】

	大型	中型	小型
保有車両台数	0台	7台	7台
最新車齢	—	12年	3年
最古車齢	—	13年	15年
平均車齢	—	12年	8年
ドライブレコーダー 搭載車両台数	—	0台	5台
デジタル式運行記録計 搭載車両台数	—	0台	0台
ASV搭載車両台数	—	0台	0台
主な運行態様	—	一般乗合	一般乗合
任意保険加入状況	—	対人：無制限 対物：500万円	対人：無制限 対物：500万円

【一般貸切旅客自動車運送事業】

	大型	中型	小型
保有車両台数	0台	0台	3台
最新車齢	—	—	4年
最古車齢	—	—	5年
平均車齢	—	—	4年
ドライブレコーダー 搭載車両台数	—	—	0台
デジタル式運行記録計 搭載車両台数	—	—	0台
ASV搭載車両台数	—	—	0台
主な運行態様	—	—	観光輸送（昼間）
任意保険加入状況	—	—	対人：無制限 対物：500万円

【特定旅客自動車運送事業】

	大型	中型	小型
保有車両台数	0台	1台	7台
最新車齢	—	7年	3年
最古車齢	—	7年	13年
平均車齢	—	7年	7年
ドライブレコーダー 搭載車両台数	—	0台	0台
デジタル式運行記録計 搭載車両台数	—	0台	0台
ASV搭載車両台数	—	0台	0台
主な運行態様	—	学校・企業等送迎	学校・企業等送迎
任意保険加入状況	—	対人：無制限 対物：500万円	対人：無制限 対物：500万円

※ドライブレコーダー非搭載車については、令和元年5月現在において一部搭載済みとなっています。